



JOINT STAFF PRESS RELEASE

令和4年6月2日
統合幕僚監部

(お知らせ)

パシフィック・パートナーシップ2022への参加について

自衛隊は、インド太平洋地域の平和と安定に向け、関係国等と緊密に連携するとともに、「自由で開かれたインド太平洋」を推進するため、米軍が主催するパシフィック・パートナーシップ2022の活動に参加します。

記

1 目 的

アジア太平洋地域諸外国との関係強化及び信頼醸成のため、関係国との間の相互理解及び協力の促進を図るとともに、自衛隊の国際平和協力業務及び国際緊急援助活動に係る医療に関する技量の向上を図る。

2 期 間

令和4年6月4日（土）～7月21日（木）

3 活動場所

ベトナム社会主義共和国、パラオ共和国

4 活動内容

(1) 医療活動

- ア 現地医療施設及び米海軍病院船「マーシー」における参加国軍と連携した診療等
- イ 現地住民等に対する衛生教育

(2) 人道支援・災害救援（HA／DR）セミナー等を通じた参加国軍との交流

- ア 公衆衛生に係るワークショップへの参加、意見交換及び教育
- イ 捜索・救難に係るワークショップへの参加、意見交換及び教育
- ウ 日米英パラオ多国間捜索救難訓練（SAREX）への参加
（護衛艦「きりさめ」の支援を受け実施）

(3) 文化交流

参加国軍楽隊と連携した音楽演奏活動等

5 参加部隊

- ア 医療活動及び人道支援・災害救援（HA／DR）セミナー（6名）
統幕、自衛隊中央病院、自衛隊横須賀病院、海自横須賀衛生隊、空自第1航空団
- イ 文化交流及び各種調整等（6名）
統幕、陸自システム通信団、海自東京音楽隊

6 その他

自衛隊は、平成19年からパシフィック・パートナーシップに参加しており、本年は15回目の参加